

弾圧に抗して闘った人々(名前の次の数字は検挙時の年令)

1、曾根小太郎(45) 芦原町出身

1928年3月、芦原水道事件に関連し、福井で公務執行妨害により検挙され懲役4ヶ月。
労農黨員

2、藤田善之栄(27) 芦原町出身

1928年3月、芦原水道事件に関連し、福井で公務執行妨害罪で検挙され懲役6ヶ月。
労農黨員

3、山田成一(18?) 金津町牛ノ谷出身

1943年頃、15歳で大阪の大丸百貨店従業員となり、全協など労働組合に加わり活動。
18才頃、出版法違反で逮捕。20歳で兵役。戦後、今庄町に在住し、福井県地方労働委員
員や共産党県委員

4、中山基明(23) 丸岡町丸岡本

1928年3月、福井中学中退。大阪で印刷工として働いていたが、治安維持法違反で検
挙。共産黨員

5、中野重治(26) 丸岡町高椋村

東京でプロレタリア文学運動に参加。小説家、詩人。1928年3月15日、1942年11
月9日、治安維持法違反で検挙。1931年共産党に入党するも1934年転向。戦後、再
入党し参院議員となるが、規律違反で除名。

6、中野鈴子(23) 丸岡町高椋村

中野重治の妹。詩人。1929年4月17日、1933年10月、治安維持法違反で検挙。戦
後、日本共産党福井県委員会創立に参加。

7、高見順(25) 三国町出身

小説家、詩人。プロレタリア文学運動に参加。1932年11月、治安維持法違反で検挙。

8、森田二郎(25) 三国町出身

1929年10月共産党に入党し、横須賀軍事委員会組織責任者として活動。1933年8月
28日、東京で治安維持法違反で検挙。